

平成19年8月10日(金)開催

総務委員会会議順序

開議時刻 午前10時30分
会議室 総務委員会室

○開会

1付託事件

2協議又は報告事項

- (1) 県ホームページへのバナー広告掲載について
- (2) 市場化テストのモデル導入について
- (3) 市町村消防の広域化に係る推進計画の策定について
- (4) 中国電力㈱の不適正事案に対する再発防止対策について
- (5) 広帯域無線アクセスの実証試験の実施について
- (6) その他

○次回の委員会

・平成19年8月24日(金)午前10時30分～

○閉会

県ホームページへのバナー広告掲載について

県ホームページを活用した新たな財源確保策として、10月から県ホームページにバナー広告を掲載する。

1 広告を表示するホームページ

岡山県ホームページトップページ URL : <http://www.pref.okayama.jp/>

※月間アクセス数

約20万6千件（平成18年7月から平成19年6月までの月平均）

2 広告の位置及び枠数

県ホームページのトップページ下部に広告スペース5枠～10枠を設置する。

うち無作為の1枠は、更新（アクセス）の都度、トップページ左側の水色の領域の「イチおし岡山」の上部にも重複して表示する。

3 広告の種類及び規格

バナー広告

1枠の大きさ：高さ 60ピクセル × 幅 210ピクセル

アニメーション不可

4 広告表示開始日及び広告表示期間

平成19年10月1日

原則として1か月単位とし、複数月の表示も可とする。

5 広告の対象範囲・内容

広告主の業種・業者の範囲及び広告の内容については、別に定める「岡山県ホームページ広告事業実施要領」及び「岡山県ホームページ広告表示基準」による。

6 広告掲載方法及び広告取扱業者

広告取扱業者が広告主の募集、調整、広告原稿作成などの業務を行い、県が広告主及び広告原稿について審査、承認のうえ、広告を掲載する。

【平成19年度広告取扱業者】

岡山市磨屋町10番12号

株式会社電通西日本岡山支社

支社長 武谷信彦

7 平成19年度収入予定額

2,205,000円



岡山県

Okayama Prefecture Web Site



分野で探す

組織で探す

キーワードで探す

[検索] Custom Search

D ようこそ知事室へ

- ・記者会見
- ・最近の出来事
- ・マルチメディア目次
- ・箱

D 防災・災害情報

D 救急医療情報

D 新おかやま夢づくりプラン
広告・広告表示について

バナー広告 1

イチおし 春 岡山

岡山の観光・産業・特産物などのイチおし情報や注目情報をお届けします

- ・県のプロフィール・統計
- ・観光・イベント情報
- ・産業立地ガイド
- ・イチおし岡山WEB
- ・施設・交通情報
- ・ももっちのページ
- ・子どものページ

まなびピア 岡山 2007

D 晴れの国BBチャンネル

D ネットで行政サービス

- ・おかやま申請総合窓口
- ・公共施設予約
- ・契約・入札(電子入札)

D パブリックコメント

D おかやま全県統合型GIS

・関連リンク

県議会

県警察本部

教育庁

企業局

◎ 岡山県庁

〒700-8570 岡山市内山下2丁目4番6号 電話086-224-2111(代表)

当ページの管理については、知事室 公聴広報課 電話086-226-7158 Eメール: kochoweb@pref.okayama.lg.jpまで

・このホームページについて(サイトポリシー) ・インターネットの正しい利用について
・地図と交通機関・直通電話番号一覧

広告表示について

バナー広告 1 バナー広告 2 バナー広告 3 バナー広告 4 バナー広告 5

バナー広告 6 バナー広告 7 バナー広告 8 バナー広告 9 バナー広告 10

総務委員会資料

- 市場化テストのモデル導入について P 1
- 市町村消防の広域化に係る推進計画の策定について P 2
- 中国電力㈱の不適正事案に対する再発防止対策について P 5

平成19年8月10日

総務部

市場化テストのモデル導入について

1 経緯

平成18年7月に「公共サービス改革法」が施行され、業務の民間開放を進めいく上で一つの有効な手法として、市場化テストが実施されることとなった。

本県では、民間委託推進計画（平成19年1月策定）に基づき、市場化テストの導入に向けた取組を積極的に進めることとし、本年度、職員公舎等管理業務について、平成20年4月の委託に向けモデル導入を進める。

2 実施内容

(1) 対象業務

職員公舎・寮の管理業務（入退去受付業務、修繕受付・発注業務、設備点検等）

(2) 対象施設

岡山市内の職員公舎・寮10箇所

(3) 方式

地方自治法に基づく総合評価一般競争入札として実施（官民競争入札）

3 「職員公舎等管理業務市場化テストモデル評価委員会」の設置

今回のモデル導入に関し、実施要項の内容審査や落札者の選定等を行うため、経営全般、建築設計、会計経理など各分野の専門家・有識者（5名）から構成する評価委員会を設置する。

4 今後のスケジュール

平成19年 8月下旬	第1回評価委員会（設置・実施要項の審査等）
9月上旬	実施要項等の公表（提案募集開始）
～10月下旬	提案締切
11月中旬	官民競争入札（総合評価一般競争入札）実施
	第2回評価委員会（落札者の選定）
11月下旬	落札者決定

市町村消防の広域化に係る推進計画の策定について

市町村消防の原則を基本としつつ、災害の複雑化、多様化、広域化等に対応した市町村消防の体制の整備及び確立に向けて、市町村の消防の広域化を推進するため、平成18年6月に消防組織法が改正されたことなどに伴い、本県においても、市町村の消防体制の整備及び確立に向けた広域化推進計画を本年度中に策定する。

記

1 推進計画の内容

- (1) 広域化対象市町村の組合せ
- (2) 広域化後の消防の円滑な運営の確保に関する基本的な事項 等

2 検討委員会の設置

- (1) 名 称 岡山県市町村消防の広域化検討委員会
- (2) 委 員 (17名) 別紙のとおり
- (3) 第1回検討委員会
 - 日 時 平成19年8月22日 (水) 10:00~12:00
 - 場 所 メルパルクOKAYAMA

3 スケジュール

- (1) 検討委員会の開催 (4回程度)
- (2) 市町村の意見の把握 (意見交換会 等)
- (3) パブリックコメント
- (4) 推進計画の策定 (平成19年度中を目途)

※ 参考：消防組織法改正の骨子

主な取組と時期

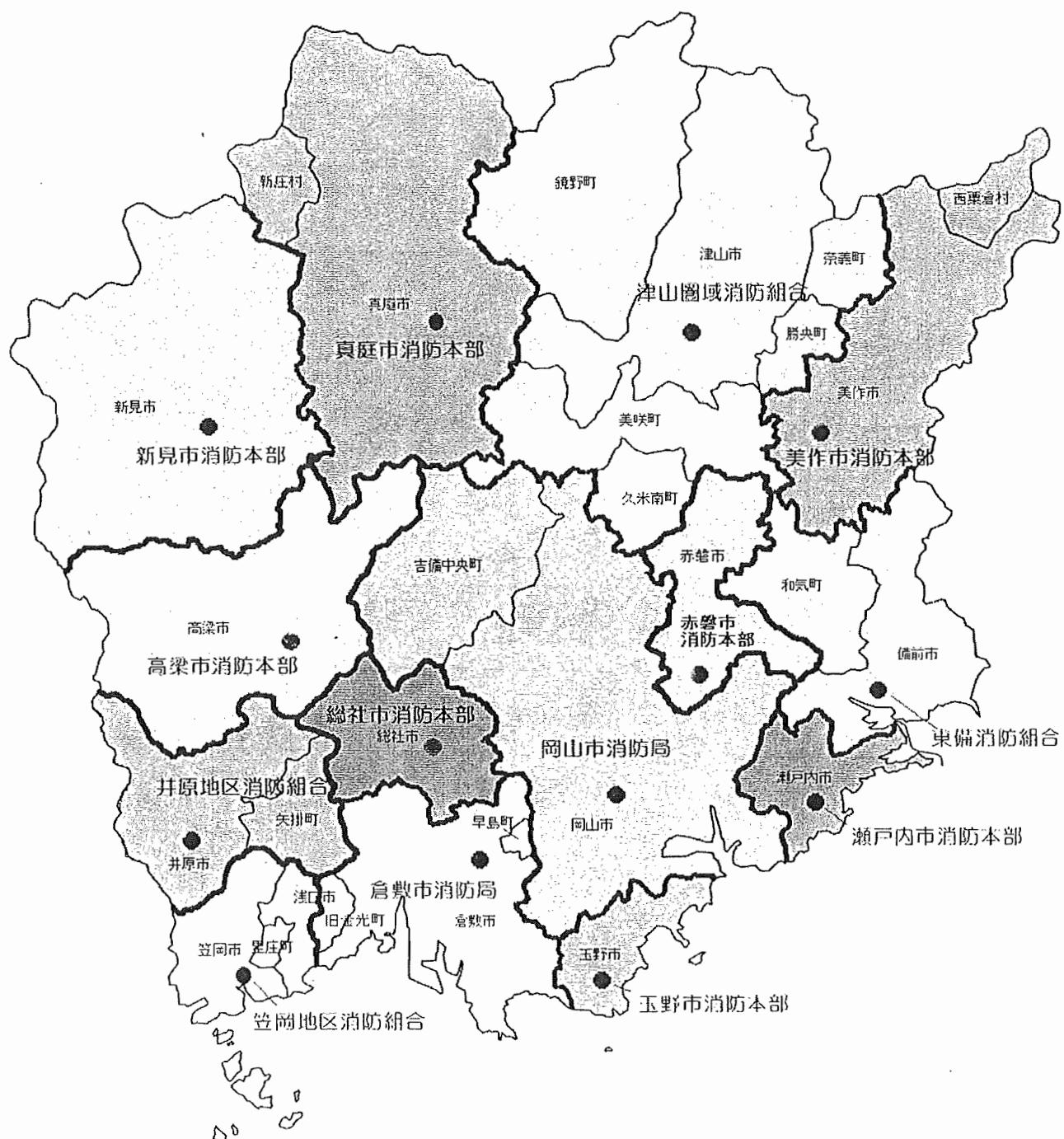
- (1) 都道府県による広域化推進計画の策定 (平成19年度中)
- (2) 広域化対象市町村による広域消防運営計画の作成 (平成20年度以降)
- (3) 広域化の実現 (平成24年度中を目途)

岡山県市町村消防の広域化検討委員会 委員名簿

氏 名	所 属	備 考
天野 勝昭	岡山市副市長	
安藤 建司	岡山県消防協会 副会長	
泉 照子	岡山県民生委員児童委員協議会 副会長	
岡崎 彰	岡山県商工会議所連合会 会長	
兼松 久和	岡山県自治会連合会 会長	
重森 計己	岡山県町村会 会長	
末長 敦	岡山県医師会 会長	
竹内 洋二	岡山県市長会 会長	
露無 紘	倉敷市副市長	
二宮 一枝	岡山県立大学保健福祉学部 教授	
平野 正樹	岡山大学大学院社会文化科学研究科 教授	
福井 啓人	津山市副市長	
藤原 文法	岡山県消防長会 会長	
藤原 恭子	岡山県看護協会 会長	
堀井 巍	岡山県 総務部長	
水野三重子	岡山県婦人協議会 会長	
吉岡 伸子	岡山県婦人防火クラブ連絡協議会 会長	

(五十音順)

広域常備消防体制(H19.4.1現在)



中国電力㈱の不適正事案に対する再発防止対策について

中国電力㈱の水島・玉島発電所に関する不適正事案に関して、県は、所管する石油コンビナート等災害防止法などについての立入検査やヒアリング調査を行った上で、文書で再発防止の指示を行うとともに、その指導を行ってきた。これを受けて指導に沿った再発防止対策が同社から県へ8月6日に提出された。

今後、提出された再発防止対策が確実に実行されるよう引き続き指導を行う。

【再発防止対策の概要（総務部関係）】

1 事業

燃料油・アンモニアの漏洩時の消防機関等への通報漏れ

対策

- 災害発生時の通報伝達基準の改正
- 通報伝達内容のカード化と常時携行

2 事業

アンモニア貯蔵タンク肉厚測定記録の改ざん

対策

- 肉厚測定に関する検査基準の改正
- 責任者による肉厚測定中の立会い

* 上記1, 2に共通の対策

- コンプライアンス最優先の意識を全所員に徹底
 - ・ 各種職場研修の充実（法令研修など）
 - ・ 職場会議の開催（月1回開催）
 - ・ 発電所同士で相互の点検の実施

広帯域無線アクセス（BWA：Broadband Wireless Access）の 実証試験の実施について

BWAシステムは、条件不利地域における有線ブロードバンドの代替として活用が望まれていることから、総務省は、本年度、実環境における通信回線特性等の試験を実施する計画であり、このほど、下記のとおりの実証試験が実施されることとなった。本県としては、「新おかやまIT戦略プログラム」（平成19年1月策定）に掲げている岡山情報ハイウェイ・セカンドステージ構想の具体化にも資することから、本調査に協力をしていく。

記

1 試験調査名

広帯域無線アクセスの高度利用技術に関する調査検討

2 試験期間

平成19年8月～平成20年3月末

3 試験場所

赤磐市山口地区（旧赤坂町）

※実験場所は、岡山県、岐阜県、長崎県の全国3カ所

4 試験主体

総務省

5 試験システム

メッシュ型BWAシステム（別図参照）

<参考>岡山情報ハイウェイ・セカンドステージ構想

～ネットワーク環境整備は第2ステージへ～

岡山情報ハイウェイ及び市町村の公共ネットワークの光ファイバによるネットワークの機能を最大限活用するとともに、新たな機能の付加や活用の幅を飛躍的に高めることにより、無線LANなどIT利用の空間的広がりにも柔軟に対応できる、新たなネットワーク環境の構築を図り、民間事業者の主体的な活動を基本とした、多様なネットワークサービスの全県的展開を推進します。

（新おかやまIT戦略プログラムより抜粋）

実 証 試 験 イ メ ー ジ

